

平成 22 年 12 月 1 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

イクシスプロジェクト 陸上天然ガス液化 (LNG) プラントの
入札作業開始について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社は、子会社のインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を通じて開発準備作業を進めるオーストラリア連邦西豪州沖合WA-37-R鉱区に位置するイクシスガス・コンデンセート田に関し、オーストラリア連邦北部準州のダーウィンに設置する陸上天然ガス液化 (LNG) プラントの建造等に係る入札作業を開始いたしましたので、お知らせいたします。

今回の入札作業は、先般より順次開始しているイクシスガス・コンデンセート田の沖合生産・処理施設 (Central Processing Facility)、コンデンセートの洋上貯油・出荷施設 (FPSO : Floating Production, Storage and Offloading) 等に関する入札に続いて行われるものであり、入札作業は、陸上天然ガス液化 (LNG) プラント建造等に関する基本設計作業 (FEED: Front End Engineering and Design) を担当している日揮株式会社、米国のKBR 社及び千代田化工建設株式会社で構成される企業連合 (JKC) が FEED 作業の延長として行います。

今後は、ダーウィンに建設する天然ガス液化 (LNG) プラントまでのガス輸送パイプライン (Gas Export Pipeline) や海底生産施設 (Subsea Production System) 等に係る入札作業を行い、2011 年第 4 四半期に予定しているプロジェクトの最終投資決定後、速やかに建設作業に着手すべく準備作業を進めてまいります。

当社は、連邦政府、西豪州政府および北部準州政府をはじめとするオーストラリアの関係者およびプロジェクト関係者のみなさまのご理解とご協力を得ながら、2016 年第 4 四半期の生産開始に向けて引き続き努力してまいります。

以上

「補足・関連情報」

- (1) イクシスプロジェクト参加権益比率 (WA-37-R 鉱区参加権益比率)
インペックス西豪州ブラウズ石油株 : 76% (オペレーター)
Total E&P Australia : 24%

- (2) 可採埋蔵量：
天然ガス 12.8 兆立方フィート（含 LPG）、コンデンセート 5 億 2,700 万バレル
（原油換算合計約 30 億バレル※）
※オーストラリア政府へ報告しているイクシスガス・コンデンセート田全体の埋蔵量
- (3) 生産開始（予定）：2016 年第 4 四半期
- (4) 生産量（予定）：
LNG 年間 840 万トン、LPG 年間 160 万トンおよびコンデンセート日量 10 万バレル（ピーク時）。
- (5) 入札対象施設および作業
- 陸上天然ガス液化（LNG）施設
 - LNG、LPG およびコンデンセート貯蔵施設
 - 出荷用および建設工事中用棧橋
 - 敷地土木作業
 - 建設従業員用宿泊施設等
- 上記の施設および作業等を対象とした入札（計 70 件以上）を順次実施



イクシスプロジェクト 陸上天然ガス液化（LNG）プラント
（イメージ図）